

ぐるグルドライブクイズR-8「大井川上流 エキサイティングルート」 解答用紙(Excel版)

チーム名	正解	走行日	
ドライバー		ナビゲーター	
送付先住所	〒		
	氏名	TEL	
ハンドルネーム		←成績表に実名を出したくない場合	
DRCへの参加		DRCへの掲載	

クイズ解答欄

黄色部分は必須項目、送付先に記載の方を代表者とみなします

Q-A 距離計測	ドライブクラス	ラリークラス
CP	距離が短い順 に番号を記入 (1,2,...)	距離を記入 (0.01 km単位)
S~1 CP	6	5.744 km
1~2 CP	5	4.97 km
2~3 CP	7	6.79 km
3~4 CP	10	14.18 km
4~5 CP	9	11.50 km
5~6 CP	3	3.96 km
6~7 CP	2	2.93 km
7~8 CP	1	2.36 km
8~9 CP	4	4.84 km
9~F CP	8	9.54 km

Q-B	峠 (ウン)
Q-C	D
Q-D	②
Q-E	3種類
Q-F	トイレマークの男女が逆
Q-G	
Q-H	HAPPY BELL
Q-I	しいたけうどん 手打ちの山芋そば 田舎のらーめん 天下無双！のおでん
Q-J	6か所
Q-K	牛
Q-L	関西
Q-M	水位維持管理用放流口
Q-N	11回
Q-O	ネジ頭を周囲と同じ色で塗ってある or 周囲の色に近い色のネジを使っている

参加クラス	
使用車	
使用トリップメーター	
トリップメーター表示	

Q-X1	S CP (スタート)
Q-X2	2 CP
Q-X3	公衆トイレ
Q-X4	6 CP
Q-X5	公衆トイレ
Q-X6	トンネル

ぐるぐるドライブクイズRound-8「大井川上流エキサイティングルート」  
最終成績

◆ラリークラス

順位	チーム名	代表者	QA										QB	QC	QD	QE	QF	QG	QH	QI	QJ	QK	QL	QM	QN	QO	QX1	QX2	QX3	QX4	QX5	QX6	小計	総減点	解答受領日	DRC参加
			S / 1	1 / 2	2 / 3	3 / 4	4 / 5	5 / 6	6 / 7	7 / 8	8 / 9	9 / F	対の作品	健康ロード	バス停位置	目口無生物	マーク違い	(欠番)	これは何	うまいもの	やんばい	モチーフ	縄文土器	ダム放流口	八橋小道	こだわり	太陽	彫刻	滝	山の字?	犬の目線	シャッター				
1	食うらん	岸 憲司		0	1	1	3	0	0	2	2	1	10	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	12	8月1日	
2	中古でGO!	長谷部 章		1	0	5	2	0	0	1	0	2	11	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	14	7月5日		
3	チーム やっても一た!	関 康成		0	0	4	3	1	1	1	0	1	11	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	15	8月4日		
4	DANGAN CLUB	矢木 雅人		2	1	4	0	2	1	2	0	4	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	10月15日		
5	チームまさる	岩泉 勝		0	0	3	2	2	1	1	2	1	12	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	5	17	7月25日		
6	頭文字J	藤原 啓史		0	0	3	1	0	0	1	0	1	6	2	0	0	2	0	0	2	1	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	13	19	10月3日		
7	つれづれ	山本 英雄		1	1	7	1	1	0	1	0	3	15	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6	21	10月6日		
8	1円70銭	青木 英一		1	1	5	2	1	0	1	1	3	15	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	6	21	11月7日		
9	ズボラホワイト	蛭子 毅		3	2	5	3	0	1	1	0	1	16	0	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	7	23	10月22日			
10	オジョウトジヤ	黒田 正彦		0	1	7	3	1	1	2	6	1	22	0	0	2	2	0	2	2	0	1	0	0	2	1	0	0	2	0	2	16	38	7月28日		
11	キッツキ	田辺 克則		1	3	1	0	10	0	3	10	2	30	0	0	2	2	0	0	2	0.2	0	2	0	2	0	0	0	0.2	0	0	0	10	40.4	10月6日	

◆ドライブクラス

参加なし

※斜体字は、救済処置適用による減点を表す

◆全体

新型コロナ感染による緊急事態宣言を受け、中断期間を挟んでの開催となりました。そのせいもあってか参加者は過去一番少ない11チームに留まりました。しかしながら参加した方からは、このコースを楽しんでもらえた感想を多くいただきましたので、公開した甲斐があったと感じています。

いつもに増してヒネりがきいていたかもしれない今回のクイズの解説を、以下に記します。



◆クイズ解説

Q-A(距離計測)

今回減点が多かったのは3-4CP(はなのき展望休憩所までの上りの山道)です。この区間は距離が長くカーブの走行ラインの違いが積み重なったのかもしれませんが。5CPを置いた千頭駅では、夏休み期間中はトーマス号運行に合わせて駐車場誘導が入り、CP位置へたどり着けないチームが複数あったようです。規制解除後に計測し直したり、歩測されたり、それぞれ対処していただけたようですし、特に救済処置はとっておりません。

全体的にいつもよりやや距離減点が多い中、減点を1桁に抑えた頭文字Jチームは立派です。他の多くのチームは減点11~16の間でした。なお今回はドライブクラスの参加はありませんでした。



Q-B(対を成す作品) 正解率=82%

出題した作品の名称は「阿」。ならば対となる名前は必然的に「咩」となりますが、周囲を探すと実際に左の写真の作品に「咩」と名付けられていました。

最初の問題なので簡単にしたつもりだったのですが、2チームがこれを見つけれず、やむなく隣にあった「迷走の巨石」と解答してしまいました。

Q-C(はだしの細道) 正解率=100%

同じ公園内からもう1問。こちらの方が簡単だったようで、全員正解となりました。説明板の石の配置と実物と見比べれば、簡単に分かったと思います。



Q-D(バス停の位置) 正解率=73%

実際のバス停の位置を確認するしかないのですが、このバス停を探すのに苦労されたチームが少なくなかったようです。左の写真のように、道路右手の見えにくい位置にありました。左前方の橋との位置関係などから判別できると思います。

なお用意していた救済処置の申告はありませんでした。



Q-E(目口のある無生物) 正解率=36%

目と口が描かれているキャラは右図に○印を付けましたが、このうち無生物にあたるのは実線の○印だけで、雲・山・岩の3種類のみです。

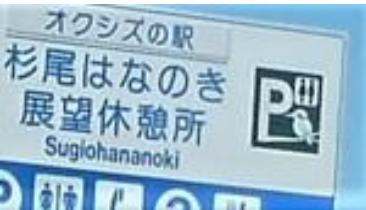
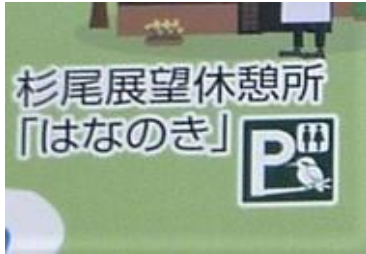
正解者が多いと予想していたのですが、意外な難問となりました。種類ではなく数を答えた方、生物も含めた方などが多かったようです。



Q-F(マークの違い) 正解率=100%

作成時、3CPでなかなか良い出題が思いつかず、このマークに違いがあったりしたら出題できるのになあ、と思って見比べてみたらまさかの発見でした。情報量がさほど多くないので、クイズとしては難易度は低いのですが、一瞬同じに見えて戸惑うだろうと期待しての出題です。

予想通り全チーム正解。最初は分からなかったという感想もいただいたので、期待通り戸惑っていただけただけです。ということで、出題者として大満足のクイズとなりました。



Q-H(これは何) 正解率=91%

当初はQ-Xとして出題するつもりでしたが、ちょっと難しすぎるかな、と通常問題に変更しました。ここは眺望を楽しんでもらう設定でした。

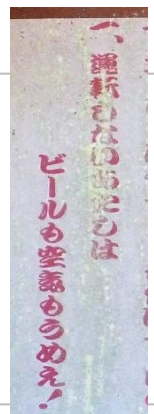
ちなみにQ-Gが欠番ですが、3-4CP間で当初作成したクイズの看板が撤去されてしまったためです。



Q-I(うめえもの) 正解率=55%

目立つところに主張が強い看板があったので出題しました。「ドライバーにとってうめえものを問うているので、最後の一文は含めないのが正解です。

本来「空気」はドライバーにとっても「うめえ」と思いますが、出題文には「この看板によれば」と明記していますので、「空気」を解答に含めた場合は不正解としました。この「空気」を含めた解答が複数あり、低い正解率となりました。



「やんばいです」  
ちょっと休憩してくりよ〜  
その昔「越すに超されぬ大井川」と呼ばれていたこの川も今ではダム建設等により静かなたすまいを見せています。  
川沿いには「したれ桜」や「あじさい」「つつじ」も植えられており四季折々が楽しめます。  
自然豊かなこの場所、水と緑に囲まれながら川風に身をまかせ、「やんばいです」合言葉のんびり歩いてみてください。  
「やんばいです」は  
…いいあんばい、万事好都合の意味。

Q-J(「やんばい」の出現数) 正解率=80%

「いいあんばい」という意味の方言だそうです。だからといって「やんばい広場」とかのネーミングって独特な感性ですね。

正解は容易で高い正解率となりました。夏休みのトーマス号運行の影響で、人出の多さで解答不能の申告がありましたので、救済処置(他チームの平均減点)を1チームに適用しています。

Q-K(モチーフとなった動物) 正解率=45%

ここは現地では「牛(ギャー)の首」と呼ばれる地区。川に囲われたその地形に由来します。なので最初にこのシンボルを見たときは牛がモチーフだと思ったのですが、確認すると違いました。でもクイズネタとして諦めきれず、コースガイドを読めば正解できる形で強引に出題しました。

コースガイドを読まなかった方、読んだけど裏があると勘繰った方が多く、半数以上が不正解となりました。



Q-L(縄文土器) 正解率=91%

説明文を落ち着いて読めば正解できます。縄文時代中期から後期に、しだいに関西風の土器に変わったとあります。縄文時代晩期に主流を占めた「東海」を解答した方は、問題文を読み落としたか、裏読みしすぎのいずれかですね。

- 遺跡の特徴：
1. 縄文時代前期では、関西地域を中心に分布する土器(3)に対して関東地域を中心に分布する土器(1)の割合で分布していること。
  2. 縄文時代中期から後期では、関東、中部山地風の土器からしだいに関西風の土器に変わること。
  3. 縄文時代晩期では、東海独自の土器が主流を占めること。



Q-M(ダム放流口の名称) 正解率=100%

ふれあい館の館内を見て回れば、すぐにこの説明パネルが見つかったと思います。ここは実際にしぶき橋まで行ってその迫力ある放流を見てもらうことをメインに考えたので、問題時点はシンプルにしました。実際に見に行かれた方からは、驚いた、圧倒された、との感想が届きました。

なお公式通知に出した通り、落雷被害により休館していた期間に参加されたチームには、救済処置を適用し他チームの平均減点(0ですね)を適用しています。

Q-N(八橋小道) 正解率=27%

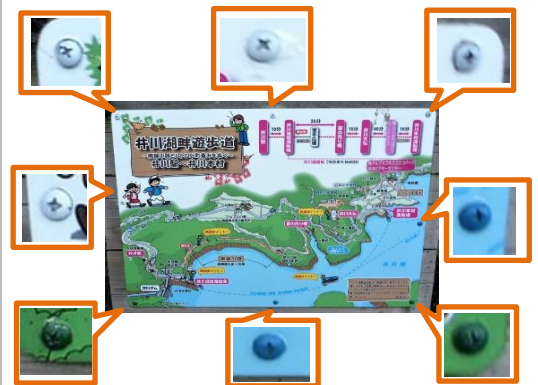
右図のように散策路(Love Romance Road)を巡って両方の神社を經由し戻ってくると、11回橋を渡ります。右端の橋は往復で渡るしかありません。ところがルート的には右端の橋は渡らなくても両方の神社に行けることから、9回と答えたチームが多かったです。しかしこれでは現地説明文の前半(八橋の説明)を無視しています。ここはパズル的な最短ルート問題ではなく、「願い事を叶えるためには」とわざわざ但し書きしていることから、素直に解答して欲しかったところです。



Q-O(看板のこだわり) 正解率=64%

これも出題に悩みました。Q-Xでシャッターを出題するにはこの看板からの出題が必要なのですが、所要時間とか数え物しか思いつかず途方に暮れました。2回目の試走でこのネジ頭の塗装に気が付き、隣の白一色の看板でも白いネジ頭になっていたのです。このような出題文にしてみました。

散策後に再見して、帰宅後に写真を見て、など後で気が付いた方も多く、論理思考より直感的なクイズといえます。主観クイズという指摘はなかったのが安心しました。





ぐるグルドライブクイズ round-8「大井川上流 エキサイティングルート」

Q-X 正解率＝①91% ②100% ③90% ④100% ⑤100% ⑥91%

全体的に良い出来でした。登場順にしたことも影響したと思います。Q-X1は巨石公園でクイズ地点に行く途中でぐるぐる建物の屋根にありました。Q-X2は2CPのQ-Eのすぐ近くにあったので全員正解ですね。Q-X3は5CP(千頭駅)でCPとQ-J地点の間にあるトイレの外壁です。ある参加者から、DR作成者がトイレ好きなの伝統ですね、と言われました。確かに！ Q-X4は6CP近くのモニュメントに彫られていたもので、全員正解はびっくりです。Q-X5は簡単でしたね。Q-X6は最終クイズQ-Oの横にありました。その目的に驚いたという感想も複数ありました。

Q-X1の出題がなければ、Q-X2の石像をスタートの巨石公園で探し回る羽目になっただろう、というコメントをいただきました。その通りですね、そうすれば良かった。今後はそういう点も考慮したいと思います(笑)。なおQ-X3は救済処置を1チームに適用しました。

